

# 平成22年度 都城市部マニフェスト評価委員会 評価集計表(4年間取組み)

## ※評価方法について

○評価委員会は5点満点で採点し、項目により定められた倍率を乗じて  
100点満点で算出(到達度:12倍、貢献度:4倍、難易度:2倍、改革度:2倍)

部局名	部マニフェスト	評価				
		A委員	B委員	C委員	委員平均	
総務部	戦略的人材育成	1	92	74	88	84.67
	防災体制の充実強化	2	86	80	92	86.00
	新たな危機に対応する体制の確立	3	96	76	90	87.33
企画部	既存の概念にとらわれないまちづくり	4	82	74	90	82.00
	サブシティ創造	5	76	78	88	80.67
	新たな行政システムの構築	6	86	88	98	90.67
	窓口サービスの向上	7	80	74	86	80.00
	財政基盤の強化	8	98	92	94	94.67
	予算の効率的・重点的配分	9	92	76	94	87.33
	公私協力方式による開学	10	82	74	98	84.67
市民生活部	窓口業務の時間延長による行政サービスの向上	11	94	80	98	90.67
	協働のまちづくりの推進	12	70	74	80	74.67
環境森林部	クリーンセンター建設に向けて環境アセスメント及び循環型社会形成推進地域計画等の策定	13	98	92	80	90.00
	市民参画による廃棄物処理行政の改革	14	84	78	96	86.00
福祉部	こども基金の創設と活用計画の策定	15	84	66	82	77.33
	放課後児童クラブの充実	16	94	88	92	91.33
健康部	市民健康増進プログラムの策定及び評価法の確立	17	82	76	80	79.33
	健康・医療ゾーン等整備構想の検討	18	100	84	98	94.00
農政部	集落営農の推進	19	98	80	80	86.00
	優良農地の確保	20	74	80	80	78.00
	南九州大学との農業分野での連携	21	80	44	64	62.67
	ブランド事業の研究	22	84	62	64	70.00
	畜産のまち日本一の基盤づくり	23	96	82	96	91.33
商工部	雇用創出体制の確立(企業誘致)	24	88	78	92	86.00
	雇用創出体制の確立(新商品開発)	25	82	64	58	68.00
	賑わいあふれるまちなかづくり	26	86	64	68	72.67
土木部	都市マスタープランの具体化	27	88	74	96	86.00
	都城中央地区都市再生整備計画の具体化	28	92	86	92	90.00
	段階的排水整備による浸水エリアの縮小	29	98	80	92	90.00
	生活環境整備の具体化	30	96	80	92	89.33
水道局	施設の有効利用による有収率の向上	31	82	70	80	77.33
	未収金の回収による収納率の向上	32	96	84	96	92.00
	経営基盤強化のため起債残高を減ずる返済計画の策定	33	98	90	98	95.33
	建設改良工事の上半期発注率の向上	34	94	84	80	86.00
教育委員会	学力向上プログラムを実践し、学力アップの実現	35	98	76	98	90.67
	みんなの郷土歴史読本を編集し、徳育を推進	36	96	66	88	83.33
	だれもが生涯を通じて学び、スポーツや文化に親しむまちづくり	37	86	76	80	80.67
	既存の施設を活用する新しいスポーツ施設整備計画を市民と策定	38	94	78	92	88.00
	図書館機能(分館機能・管理システム)の充実	39	86	68	92	82.00
消防局	自助・共助・公助による救命の推進	40	86	76	80	80.67
	「正しい救急車の使い方」推進と安心・安全エリアの拡大	41	70	74	80	74.67
全取組み平均点			88.39	76.59	86.88	83.95